

駅西口周辺エリア活性化事業
「市有地 B 個別事業計画」市民説明会
【質疑応答記録】

日時：令和4年10月13日（木）18：30～20：00

会場：芸術文化ホール（花ホール）

参加者：40名

□ 参加者からの質問・意見

北：北広島市回答

エ：(株)日本エスコン回答

< 質疑応答 >

- 北広島駅西口の開発によって、これまで西口駅前広場や東口駅前広場などで行われていた地域のお祭りは今後どうなるのか。

(北広島市回答)

これまで市有地 B で行われていた地域のお祭りについては、建設工事が開始されると敷地が利用できなくなるため、今後はボールパークを利用して実施できないか協議を進めております。また、駅西口に整備される新たなイベント広場も含めた地域のお祭りの開催など、駅前広場全体の活用について現在検討しております。

- 北広公園の開発に反対します。北広公園は現状のままで地域住民に愛されており、税金を投入して改修を進める必要がない。また、改修においては、事業計画等のイメージパスを見る限り、広場を形成するのに既存の樹木を大量に伐採する可能性があり、やりすぎである。

(北広島市回答)

いただいた貴重な意見も踏まえて、北広公園の改修について検討してまいります。

- 北広島駅西口の開発、北広公園の改修などによって騒音なども想定されることから、工事が始まる前に周辺町内会を対象とした工事説明会を開催するなど、周知徹底をお願いしたい。

(北広島市回答)

各町内会への事前周知、情報提供を徹底してまいりたいと考えております。

- 北広公園の改修においては、障がい者から健常者まで誰もが安心して利用できる公園づくり、子ども達が安心して集える居場所づくりを意識して、計画を進めていただきたい。

(北広島市回答)

ご意見のとおり、誰もが安心して利用し、愛される北広公園にするために、地域の声を取り入れながら事業者と協議してまいります。また、これまで公園の整備において実施してきたワークショップでは、実際に利用する子どもの参加者が少なく、子どもの意見がなかなか反映されていないという課題があったので、このような課題も踏まえ、事業者と協議してまいります。

- **ボールパークは、全国でも類を見ない程駐車台数が多い球場と認識していますが、それでも駅前に駐車しようと車が溢れて、駅前の複合交流拠点施設利用者が駐車できないことや、救急車両が通行できないなど危惧しております。そのようなことがないよう駐車場の計画は十二分に検討していただきたい。**

(北広島市回答)

ボールパーク利用者の駐車については、ボールパーク内で完結することを想定しており、駅前の駐車場を利用することは想定しておりません。また、駅前駐車場のあり方については、今後の市有地 C・D の整備に併せ検討してまいります。

- **若い世代の転入を目指して、複合交流拠点施設に子育て支援施設を整備することは良いことですが、北広島市全体の教育水準も高めていかなければ、人口転入は難しいと考えております。今は SNS 等で地域の教育環境などを簡単に知ることができ、若い世代はそれらを転入の判断材料の 1 つとしておりますので、是非とも教育環境を充実させていただきたいです。**

(北広島市回答)

ご意見のとおり、若い世代が転入先を決める要因の 1 つに、その地域の教育環境が大きく影響していると認識しております。今回、居住交流施設に整備を予定しているのは、保育園または認定こども園などの子育て支援施設であり、若い人が働きながらも安心して子育てができる環境を提供したいと考えております。また、成長した子ども達に質の高い教育環境を提供できるよう、地域や教育現場の声を聞きながら協議を進めてまいります。

- **(株)日本エスコンの企業モラルについて危惧している。会社四季報によると、(株)日本エスコンの資産運用子会社が不適切な働きかけを行い、金融庁から業務停止命令を受けたとのことであり、(株)日本エスコンを信用できない。**

(株)日本エスコン回答)

本件につきましては、(株)日本エスコンのグループ会社が不適切な働きかけを行い、金融庁から業務停止命令を受けたことは事実であり、このことで皆様にご迷惑をおかけしていることをこの場を御借りして深く御詫び申し上げます。大変申し訳御座いませでした。

その後の対応につきましては、金融庁へ是正内容をまとめた報告書を提出し、再発防止に向けて適切に努めております。

また、パートナー協定に基づく駅西口周辺エリア活性化事業における今後の活動をもって弊社の信頼回復に努めてまいりますので、今後とも何卒宜しく御願い申し上げます。

(北広島市回答)

本件につきましては、当該事実が発生した時点で(株)日本エスコンより事実の報告を受けるとともに、是正内容など今後の対応についても報告を受けております。パートナー企業のグループ会社とはいえ、当市からも是正に向けて真摯に対応していただくよう強く申し入れております。また、10年間のパートナー協定に基づき、(株)日本エスコンと構想実現に向けて一緒に取り組むことを改めて確認しております。

- **今後開発が予定されている市有地C・Dについて、マンション需要を見込んで分譲マンションを建設する予定であるとのことですが、実際は需要が見込まれず開発事業から撤退するということはないでしょうか。**

(株)日本エスコン回答)

市有地C・Dを含めた駅西口周辺エリア活性化事業は、当社と北広島市でパートナー協定を締結しており、これに基づいてしっかりとまちづくりを進めていきたいと考えております。マンション需要については、ポールパーク内の分譲マンション118戸が完売となったほか、問い合わせ件数が約6,500件と想定以上に引き合いが強く、北広島市のポテンシャルの高さを実感しております。また、駅西口周辺エリア活性化事業によるまちづくりを進めていくことで、更に北広島市のポテンシャルを高めていきたいと考えております。